

佐藤啓子 年譜・研究業績



佐藤・啓子（さとう・ひろこ）

〈経歴〉

1965年3月 お茶の水女子大学
家政学部児童学科卒業

1965年4月 お茶の水女子大学
大学院家政学修士課程入学

1967年3月 お茶の水女子大学
大学院家政学修士課程修了
(家政学修士)

1967年4月 立正学園短期大学部
非常勤講師 (保育学他担当)

1970年3月 同学園同学部辞職

1970年4月 立正女子大学 (現文教大学)
専任講師 (児童学他担当)

1979年4月 文教大学助教授

1988年4月 文教大学教授

2001年4月1日～2005年3月31日
文教大学人間科学部
人間科学科学科長

2005年4月1日～2009年3月31日
文教大学学園理事

〈著書〉

・「領域区分ごとの保育内容」—生活と遊び— (分

担) 1971年 同文書院 (山根薫、森重敏、高橋種昭『保育学概論』第5章保育の内容、p116～p123)

・「心理劇による家族福祉的接近」(分担) 1972年2月25日 高文堂出版社 (岡村益、田村健二編『現代家族関係学』第IV章第2節p245～p256)

・「幼児教育の方法原理」(分担) 1974年3月25日 日本文化科学社 (山根薫編著『幼児教育学概論』6.1. p115～p124)

・「子供の発達」(分担) 1974年ソシオサイコブックス (松村康平編著『保育と集団指導—関係発展の保育学—』)

・「児童学」(分担) 1976年 川島書店 (立正女子大学編『人間科学概論』第9章分担執筆)

・「乳幼児時期の家庭教育—ふれあいの原点を探ろう—」(分担) 1980年 埼玉県教育委員会『豊かな家庭教育の創造』第一章

・「指導と評価」(分担) 1981年4月 明治図書幼児教育内容研究会編 (大森照夫他)『教職課程基礎講座—幼児教育・領域社会—』第5章第1、第2、第4、第5、第6

・「乳幼児時期の家庭教育—たくましさの基礎教育—」(分担) 1981年 埼玉県教育委員会『豊かな家庭教育の創造』

・「乳幼児時期の家庭教育—乳幼児時期の親子の輪を広げよう—」(分担) 1982年 埼玉県教育

委員会『豊かな家庭教育の創造』

- ・「乳幼児時期の家庭教育—乳幼児の感性と自立を育てる親のあり方—」(分担) 1983年埼玉県教育委員会『豊かな家庭教育の創造』
- ・「未来を築く家庭教育—子どもの真の幸せを求めて—」(分担) 1983年埼玉県教育委員会『豊かな家庭教育の創造』
- ・「生きる姿勢から学ぶ」「格言から学ぶ」(分担) 1984年『今にも生きる子育ての知恵』(埼玉県教育委員会) 第1章、第5章
- ・「子どもから学ぶ子育ての知恵」(分担) 1985年『続・今にも生きる子育ての知恵』(埼玉県教育委員会) 第2部、第2章
- ・『家庭における人間形成』(単) 高文堂出版社 1986年1月15日
- ・『イギリスの家庭と幼児教育』(単) 高文堂出版社 1989年7月25日
- ・『関係学ハンドブック』(分担) 関係学研究所 1994年6月30日
- ・「学校教育と親の立場—関係学的アプローチ—」『現代のエスプリ』別冊特集(岡堂哲雄編) 至文堂 1994年12月10日
- ・人とかかわりと育ち合い『こころを育てる人間関係』第3章第1節 分担執筆 2001年10月1日 保育出版社 寺見陽子編 7頁を担当
- ・生涯学習社会と男女共生『現代カウンセリング事典』分担執筆 2001年12月10日 金子書房 国分康孝監修瀧本孝雄編集責任 1頁を担当
- ・〈人間関係力シリーズⅠ〉「人間関係の危機と現実」2004年10月4日 至文堂『現代のエスプリ 447』(佐藤啓子編) p5~p199
- ・人間関係の基礎—求められる「人間関係力」— 2004年10月4日 至文堂『現代のエスプリ 447』(佐藤啓子編) p5~p20
- ・〈人間関係力シリーズⅡ〉『人間関係の回復と創造』2004年11月1日 至文堂『現代のエスプリ 448』(佐藤啓子編) p5~p208
- ・「現代社会における人間関係—求められる「人間関係力」— 2007年3月1日『月間福祉』3月号 12~17頁
- ・「人間関係におけるつまずきをどうとらえるか—『関係』から見るつまずきの諸相—」『児童心理』(2011年3月号 金子書房 2011年3月

〈論文〉

- ・「発達についての見方—関係の存在としての個の発達について—」(単) 1973年『関係学的研究』第1巻第1号(関係学研究編集委員会)
- ・「関係の発展に関する研究—関係原理の展開について—」(単) 1976年『関係学研究』第4巻第1号
- ・「関係発展に関する一考察—関係状況運動の展開を中心として—」(単) 1977年『関係学研究』第5巻第1号
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (1)」(共) 1979年『人間科学研究』第1号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (2)」(共) 1980年『人間科学研究』第2号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (3)」(共) 1981年『人間科学研究』第3号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (4)」(共) 1982年『人間科学研究』第4号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (8)」(共) 1986年『人間科学研究』第8号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子
- ・“A STUDY ON HUMAN DEVELOPMENTS BY THE SCIENCE OF RELATIONSHIPS—FUNCTION OF THE CO—CROSS-BEING POINTS—”『関係学研究』第14巻第1号(関係学研究編集委員会) 1986年12月
- ・「人間科学における関係弁証法の展開 (9)」(共) 1989年『人間科学研究』第12号(文教大学人間科学部) 佐藤啓子・小原伸子・青木玲子
- ・“A STUDY ON HUMAN DEVELOPMENTS BY THE SCIENCE OF RELATIONSHIPS (1) — THE PRINCIPLES OF HUMAN DEVELOPMENTS BASED ON THE SCIENCE OF RELATIONSHIPS—」(単) 1989年12月『関係学研究』第17巻第1号(関係学研究編集委員会)
- ・地域に開く心理劇活動 (1) (共) 1993年1月『人間科学研究』第15号 文教大学人間科学部

- ・ Psychodrama for Adults—to better human relationships— (共) 1993年3月『関係学研究』第20巻第1号 (関係学研究編集委員会)
- ・ 地域に開く心理劇活動 (2) —人間関係における情緒・認識・行為— 『人間科学研究』第15号 文教大学人間科学部 1993年12月
- ・ 今、問われる「心の教育」—子供の姿に見る心の育ち—『家庭教育の原点を生かす』—今こそ心の育ちを— (埼玉県教育委員会) 1994年3月
- ・ 「幼児集団活動における人間関係の展開—心理劇の導入—」『人間関係学研究』第1巻第1号 (日本人間関係学会編) 1994年10月10日
- ・ 「生涯学習社会における家庭教育 (1)」『人間科学研究』第17号 1996年12月20日
- ・ 「子育てにおける男女共生」『育て合う街』—こしがや男女共生レポート (越谷市男女共生のまちづくり推進市民会議) 1996年2月
- ・ 「生涯学習社会における家庭教育 (2)」文教大学人間科学部紀要人間科学研究18号 1996年12月20日
- ・ 「生涯学習社会における家庭教育 (3)」文教大学人間科学部紀要人間科学研究第19号 1997年12月20日
- ・ “Crisis and Creation in Family Relation-Practical Use of Psychodrama to Change Crisis into Creation.” 1998年12月20日 文教大学人間科学部紀要『人間科学研究』第20号 ©佐藤啓子、青木玲子、小原伸子 10頁
- ・ “The Tentative Program of Adviser for Home Education by Practical Use of Psychodrama” 1999年3月22日 日本関係学会年報 (第26巻第1号) ©佐藤啓子、青木玲子、小原伸子 15頁
- ・ 生きる力を育む家庭教育—生涯学習社会における家庭教育— 1999年3月31日 1999年度研究紀要 (日本教材文化研究財団) 5頁
- ・ 関係へのアプローチ—アプローチの諸相と関係学的考察— 2000年3月1日『関係学研究』第27巻第1号 関係学研究編集委員会 15頁
- ・ 生きる力を育む家庭教育—生涯学習社会における家庭教育— 2000年3月31日『研究紀要』第29号 日本教材文化研究財団 4頁
- ・ 地域に拓く「関係心理劇」の展開 2001年3月 文教大学心理劇研究会 文教大学心理劇研究会編
- ・ 「接在共存関係」形成の契機に関する研究 2005年3月1日 日本関係学会『関係学研究』第32巻第1号 p22~p31
- ・ リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から見た性教育 2006年12月30日 日本人間関係学会『人間関係学研究』第13巻第1号 中村博美・佐藤啓子 総頁数10頁 (共同研究につき本人担当部分抽出不可能)
- ・ 「大学生の健康行動とかかわり意識の関連性」 1990年3月31日 文教大学生生活科学研究所『生活科学研究』第30集 大谷繁文・佐藤啓子・大木桃代 67~76頁
- ・ 「生涯学習の実践的学修方法についての研究」 文教大学人間科学部紀要『人間科学研究32号』 文教大学人間科学部 ©佐藤啓子・岡本かおり・谷口清・宮田浩二・野島正也 2011年3月31日

〈社会における活動〉

(学会関係)

- ・ 1975年4月1日～現在に至る
日本応用心理学会会員
- ・ 1976年4月1日～現在に至る
日本保育学会会員
- ・ 1980年4月～1992年3月 日本関係学会事務局長
- ・ 1988年4月1日～2005年3月31日
日本応用心理学会理事
- ・ 1993年4月1日～2007年11月
日本関係学会運営委員
- ・ 1993年4月1日～1999年3月31日
日本人間関係学会副会長
- ・ 1999年4月1日～2008年3月31日 日本人間関係学会会長
- ・ 2004年4月1日～2011年3月31日
日本心理劇学会理事
- ・ 2004年4月1日～現在に至る
日本生涯教育学会会員
- ・ 2006年4月1日～2011年3月31日
日本人間関係学会「資格推進委員会」委員長
- ・ 2007年10月26日～10月28日
日本人間関係学会15周年記念大会大会委員長
- ・ 2007年10月27日
日本人間関係学会15周年記念大会 大会企画シンポジウム「人間関係の意味と重要性を問

「い直す—資格化への道を探る—」指定討論者

- ・ 2009年10月3日—4日
 日本人間関係学会第17回大会委員長（会場：
 文教大学）
- ・ 2011年4月1日～現在
 日本人間関係学会顧問、日本人間関
 係学会「関東地区会」会長

(社会的活動)

- ・ 1980年4月～1984年 埼玉県家庭教育総合セミ
 ナー企画研究委員
- ・ 1980年4月～1984年 埼玉県PTA指導書作成委
 員
- ・ 1984年4月～1991年3月 埼玉県教育委員会「家
 庭教育振興事業」企画推進委員会副委員長
- ・ 1985年4月～1987年3月 埼玉県社会教育委員
- ・ 1986年4月～1990年3月 東京都足立区社会教育
 委員
- ・ 1992年4月1日～2003年3月31日 埼玉県家庭教
 育推進協議会委員
- ・ 1993年度
 東京都足立区教育委員
 埼玉県家庭教育指導書作成委員会（委員長）
 埼玉県家族ふれあい事業推進委員会（委員長）
 越谷市「男女共生のまちづくり市民会議」(会長)
 草加市社会教育委員
- ・ 1994.5.16～1995.5.15 東京都足立区教育委員会
- ・ 1994.4.1～1996.3.31 埼玉県のびのび彩の子育
 成事業（委員長）
- ・ 1994年4月1日～1997年3月31日 埼玉県草加市

社会教育委員

- ・ 1998年4月1日～2002年3月 東京都中央区教育
 委員会「家庭教育ネットワークの会」委員
- ・ 1999年10月1日～2007年9月30日 越谷市教育委
 員会教育委員
- ・ 2000年4月1日～2001年3月31日 足立区男女共
 同参画推進会議第一部会長、答申起草委員
- ・ 1998年4月1日～2004年3月31日 草加市男女共
 同参画推進委員会委員
- ・ 2000年4月1日～2002年3月31日 埼玉県草加市
 女性問題協議会委員
- ・ 2000年4月1日～2002年3月31日 埼玉県家庭教
 育ネットワーク会議委員会（委員長）
- ・ 2001年4月1日～2003年3月31日 埼玉県公市立
 高等学校協議会委員
- ・ 2001年12月～2007年9月30日 越谷市教育委員
 会教育委員長職務代理者
- ・ 2002年4月1日～2004年3月31日 埼玉県教育委
 員会家庭教育活性化支援委員会（委員長）
- ・ 2002年4月1日～2004年3月31日 埼玉県草加市
 社会教育委員会（委員長）
- ・ 2003年4月1日～現在に至る 東京都足立区障害
 福祉センター苦情解決第3者委員会（委員長）
- ・ 2003年4月1日～2005年3月31日 埼玉県八潮市
 南高等学校評議会 学校評議委員
- ・ 2004年4月1日～2008年3月31日 埼玉県家庭教
 育推進協議会委員長
- ・ 2006年4月1日～2008年3月31日 埼玉県地域家
 庭教育推進協議会（委員長）